

「将来への漠然とした不安」

「いつも何かに追われているような恐怖」

「死と死後への不安」

を切り捨てる！

「南無妙法蓮華経」のすすめ

小室 康夫

青山ライフ出版

装幀

野中耕一

はじめに

2007年11月18日(日)

南無妙法蓮華経とは一体何なのか。

長年曲がりなりにもこの信仰をやってきた私にとっても一言では言い表せないものです。本当のところは何も分かっていないから言葉にもできないのです。

私もいよいよこの世の最終段階を迎えて、こんな中途半端なままでは終わりたくないと思うようになってきました。

今日より一年、365日1日3時間、『南無妙法蓮華経』をご本尊に向って唱えその根本に迫りたいと決意しました。私には珍しく経済的な悩みがない今がうってつけなのかもしれません。一年で1095時間になります。第一章はその間の報告です。

第二章以降は、その一年間の南無妙法蓮華経とのかっとうを経た心の現在に至る迄の、新たな気付きの物語です。

3時間・残り1092時間

目次

はじめに 3

第一章

もう一度やり直しますが、それとももうこりごりですか 11

気が弱いということは人間の最大の弱点です 12

地球上でつながりのない人は一人もいません 15

あの世が無かったら、人間なんかやっつけられない 20

生命が永遠ならば話が違ってくる 32

この世のものはすべて変化する 36

今、泣き笑いしている全員がたった100年後にはこの世に誰もいない 40

ふくらんだ心こそが新世界を作り出す……………46

3時間で、1日は強心者だ。死ぬまでこれが続けていけば一生強心者になっていられる……………53

死の哀しい別れを超えるのは、永遠を悟るしかないのかもしれない……………69

死んではいけない、生命はそこで終わりではなく永遠に続くのだ……………74

信仰は、自分こそ第一人者、仏だということを思い出すこと……………81

感謝するたびにざらついた心が安らぎます……………91

やってみなければ分からないのに誰もやろうとしない、無理だと思っている……………100

いくら謙虚になってもなりすぎることはありません……………109

愛しくい男なれど愛します……………113



私は今、南無妙法蓮華經をこう信じています……………128

第二章

この世に生れてきて飛びぬけて幸せなことは

生命が永遠であるということ^がを悟ることです……………131

使命を果たすとは、自分のエネルギーを^が生きているうちに使い切るとい^がうこと……………132

最高の形を願うのが正しい願^がい方です……………138

人生、馬鹿野郎。この程度のものなのか！……………140

生命のすべての問題は永遠を知らない限り解決しません……………144

強い人間になってやりたいことを全部やりたい……………147

12もの効能があるなら十分ではないか……………149

絶対会える、あなたの名ばかり呼んでいるのだから……………154

良き響きの声を鳴らして 仏となる……………157

夕日に向かって大声で叫べない あなた……………

163

自分の人生に誇りを持って……………

164

溜まったものが余ったまま死んでもいいのか……………

167

せいさんな生存競争の外側を大きく愛のベールが包んでいる……………

170

死んだら終わりという話にはついていけない……………

179

広大無辺の宇宙は一つの愛……………

182

問題は今日一日どう生きるかだ……………

186

一度捨てたものを拾おうとするな……………

191

あれもこれも全部勝つ……………

198

大がいの人はこれを知らないで損をします……………

200

この気持ち死ぬまで持続できたらどんなにいいだろう……………

206

第四章

空のことは空にいる人に聞いてみなければ分からない……………

213

ひらめく一瞬の不安を撃て！ ひらめいたら殴れ…………… 214

幸せになった状態を仏というのでしょうか…………… 217

人間は哀しいね、死ぬのが怖くて生きて生きるのも怖くて…………… 222

宇宙を吸って宇宙を吐く…………… 227

倒れてしまった時、立ち上がる方法を知っていますか…………… 231

起きさえすれば日はまた昇る…………… 235

地球は好きなことを好きなだけやってくれる…………… 238

終わりに…………… 242

「将来への漠然とした不安」

「いつも何かに追われているような恐怖」

「死と死後への不安」を切り捨てる！

「南無妙法蓮華経」のすすめ

南無妙法蓮華經

南無妙法蓮華經

第一章



もう一度やり直しますか、
それとももうこりこりですか





気が弱いということは人間の最大の弱点です

2007年11月19日（月）

南無妙法蓮華経が何なのか分かるうが分かるまいが私はもはや止めるわけにはいきません。適当な例えではありませんが麻薬のように、長年の習慣で私の心と体は離れがたくなってしまっているのです。止めるとどうなるか。精神は混乱し不安で不安で体も機能しなくなってしまいました。これまで何度か止めようとしたことがあって、その都度そのような禁断症状があったので良く知っているのです。

私は弱い。特別弱いということは自分が一番よく知っています。特別弱いから少しでも強くなりたくてこれをやっているのです。

気が弱いということは男にとっても人間にとっても最大の弱点で恥ずかしいことです。若い頃はそれを隠したくて虚勢を張っていましたが、今はもう面倒くさくなって素直に認めて生きています。

それにしても弱いから南無妙法蓮華経にすがるのが、強いから3時間も頑張って唱え続けられるのかさっぱり分からん。